

キャリアコンサルティング後、前向きな取り組みが増加 会社全体の空気感が変わり、組織の大きな変化へと繋ぐ



有限会社サンフーズグループ会社の株式会社ヤマイシ
配送センター全景

【企業名】	有限会社 サンフーズ
【所在地】	青森県青森市
【業種】	卸売業・小売業
【事業概要】	食品卸売業・牛乳宅配業
【設立】	1977年8月
【資本金】	900万円
【従業員】	13人



導入目的：
職場の活性化に向け、個々の社員の主体性を促す
きっかけにしたい

**Q.ジョブ・カードを導入しようと思ったきっかけは
何ですか？**

元々は雇用型訓練を活用しており、訓練の対象者には訓練への目的意識を持ってもらうためにキャリアコンサルティングを実施していました。一方で、若手がおとなしく受動的であること、世代間のコミュニケーション不足、といった課題を抱えていたところ、青森キャリア形成サポートセンターの制度普及推進員より訓練対象者以外にもジョブ・カードを活用したキャリアコンサルティングを実施してみてもどうかと提案を受けました。会社トップの理解を取り、職場の良い雰囲気作りなどを期待して導入することとしました。

取り組み内容：
ジョブ・カードを活用した自己理解研修とキャリアコンサルティングを実施

Q.ジョブ・カードをどのように活用しましたか？

青森キャリア形成サポートセンターから講師を招き、「目標・目的を持った働き方とは」をテーマにしたセミナーを開催しました。まずはジョブ・カード活用ガイドを使用して自己理解ワークを行い、キャリアプランシートを作成しました。自己理解を深めることで、今後の働き方や仕事を通じて達成したいことが明らかになりました。終了後、発表の機会を設けて参加者全員で共有しました。後日、作成したジョブ・カードをもとに、セミナー参加者全員に個別のキャリアコンサルティングを行いました。

導入成果：
職場に活気が出始め、積極的な働きかけがみ
られるようになった

**Q.導入前後を比較して、あなた自身や社員・組織
にどんな効果がありましたか？**

キャリアコンサルティングによって仕事に対する意識が高まり、これから高めたい自分のスキルや職場における自分の役割等に気づき、これまで以上に周りへの気配りを見せるようになりました。若手に限らず中堅社員にもその変化が見られ、社内全体が明るくなってきました。忙しくとも自分の仕事以外にも手を貸して助け、あらゆることを自分ごととしてとらえる意識が芽生えてきたようです。このことはお互いの信頼関係の構築やコミュニケーションの進化に繋がっていくことになり、今後の業務推進において非常に大事なことだと考えています。